

後期日程

令和4年度入学試験問題（後期日程）

問題解決・提案力テスト

芸術地域デザイン学部
芸術地域デザイン学科
地域デザインコース

－ 解答上の注意事項 －

- 1 「解答始め」の合図があるまで問題を見てはならない。
- 2 受験票、筆記用具[鉛筆(シャープペンシル、赤えんぴつを含む)、消しゴム、鉛筆削り、コンパス、小型三角定規、直線定規]、眼鏡及び時計以外の物は、机上に出してはならない。
- 3 配付物は以下の4点である。問題冊子1部、解答用紙2枚(原稿用紙1枚、プレゼンテーション資料作成用紙1枚)、下書き用紙1枚(A3用紙)。
- 4 問題冊子と下書き用紙は持ち帰ること。

2020年からの新型コロナウイルス Covid-19 感染症（以下、「コロナ禍」とする）の発生と拡大は、さまざまな業種の経営に大きな影響を与えていますが、博物館・美術館（以下、「ミュージアム」とする）もまたその例外ではありません。ミュージアムは、閉館等を余儀なくされる場合もありますが、公共の教育・学習施設であり娯楽施設でもあるという性質上、休館やサービスの停止が困難という面もあります。

次の文章は、コロナ禍におけるミュージアムの感染症対策と、休館したミュージアムによる展示・事業等の公開サービスの取り組みについて、動向を紹介・考察したものです。以下の文章を読んで、下記の問いに答えなさい。

【課題文】

博物館・美術館の新型コロナウイルス感染症対策

博物館の基本機能として「資料収集・保存」「調査研究」「展示」「教育・普及」があるが、中でも「密」な環境になりやすい「展示」において、重点的な感染症対策が必要だと考えられる。

公益財団法人日本博物館協会（以下、日博協）は、5月14日に『博物館における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン』を策定し、開館にあたって行うべき感染症対策を示した。同ガイドラインは、展示空間における換気、入場時のマスク着用・手指衛生等の一般的な対策のほか、対人距離確保のため必要に応じて入館制限を行うこと等を求めている。

これを受け、一部の館では混雑時の入場制限や日時指定の完全事前予約制を実施している。十和田市現代美術館では、30分毎の入場人数を50人までとし、上限を超える場合は整理券を配布することで入館人数をコントロールしている。東京国立博物館では来館前の日時指定オンラインチケット購入を必須とした。岐阜県現代陶芸美術館では、来館にあたって事前の電話予約を求めるようになった（注1）。このような入館制限により、対人距離を保った観覧が可能になっている。

しかし、入館制限を始めとする感染症対策のために、収益確保において難が生じている館もある。東京国立博物館では、入場者数の制限や感染症対策による人件費増加等を踏まえ、10月6日開始の特別展『桃山一天下人の100年』の一般入場料を2,400円とした（朝日新聞「感染対策で入場料「最高」に東京国立博物館の特別展」2020/09/16より）。特別展の一般入場料は通常2,000円未満であった同館としては、異例の値上げとなった。

さて、政府は9月11日付の内閣官房新型コロナウイルス感染症対策推進室長事務連絡にて、一律50%であったイベント開催時の収容率制限について、博物館・美術館も含む「大声での歓声、声援等がないことを前提としうるもの」に関しては、9月19日より「100%以内」へ緩和することを発表した。これを踏まえ日博協は、ガイドラインに基づく感染防止策が徹底されている場合は入館制限等を緩和することが可能との旨、前掲『博物館における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン』（9月18日改訂版）に記載した。完全事前予約制となっていた森美術館では、9月19日より予約なしでの来館も可能としている。ただし、同ガイドラインに定められた「密が発生しない程度の間隔」を確保できない館では、今後も入館制限が継続すると考えられる。

オンラインコンテンツの拡充

コロナ禍は博物館・美術館の「展示」にマイナスの影響を与えているが、一方で「教育・普及」においては良い変化も生み出している。

長期に亘る休館、及び企画展の延期・中止を経て、多くの館がオンラインにて収蔵品の紹介を行うようになった。

主体	コンテンツ名称等	概要
北海道博物館	バーチャル北海道博物館	総合展示(常設展)をオンラインで閲覧可能なコンテンツを公開。
東京国立博物館	オンラインギャラリーツアー	研究員が収蔵品について解説する動画をYouTubeにて公開。
国立西洋美術館	国立西洋美術館ギャラリートーク	2016年に撮影された研究員による解説動画(Google Arts & Culture掲載のもの)をYouTubeにて公開。
国立科学博物館 一般社団法人VR革新機構	おうちで体験!かはくVR	「地球館」「日本館」の展示室全体をVRにて鑑賞可能。
東京都美術館	ボストン美術館展 芸術×チカラ	中止となった「ボストン美術館 芸術×チカラ」展について、同展の音声ガイドを映像とともにhuluにて公開したほか、展覧会にちなんだクイズ等を掲載。
横浜美術館	オンラインで楽しむ横浜美術館	アーティストへのインタビューや展示風景等をテキスト、写真、動画等により公開。
ポーラ美術館	#おうちでポーラ美術館	解説動画やテキスト、塗り絵等を通して収蔵品とポーラ美術館の魅力を紹介。
飛騨みやがわ考古民俗館	おうちで飛騨の縄文めぐり	5/3にオンラインツアーを実施。Zoomを使用することで参加者との相互コミュニケーションが可能。
龍谷ミュージアム	ブッダのお弟子さん 一教えをつなぐ物語ー	龍谷ミュージアム全体、および開催中止となった「ブッダのお弟子さん一教えをつなぐ物語」の内容を紹介する動画を公式ウェブサイトにて公開。 ※公開期間が過ぎたため一部コンテンツは削除済み。
京都国立博物館	おうちで楽しむ京博	研究員が収蔵品について解説する動画を、作品をモチーフにした塗り絵、ワークシート等とともに公開。
福岡市美術館	YouTube 動画配信(「イチからわかる!陶磁器講座」「イチからわかる!仏教美術講座」等)	研究員が収蔵品について解説する動画をYouTubeにて公開。

新型コロナウイルスによる休館に伴って公開された博物館のオンラインコンテンツ事例(一部)

中でも特徴的な取組として、飛騨みやがわ考古民俗館のオンラインツアーが挙げられる。休館中であった5月3日、同館にてZoomを用いたオンラインツアー『おうちで飛騨の縄文めぐり』を開催したところ、通常の年間入館者数の約3分の2に相当する約200人が参加した。山間にありアクセスに悩む同館であったが、オンラインでの魅力発信に活路を見出している(朝日新聞「アクセス悪すぎる博物館Zoomで気づいた新たな活路」2020/06/11より)。

コロナ禍以前より、国立歴史民俗博物館『WEBギャラリー』や国立博物館『e^{こくほう}國寶』等デジタルアーカイブの整備・公開は進められていたものの、数としてはまだ少なく、広く知られてはいなかった。コロナ禍を契機として、博物館・美術館のオンラインコンテンツは一気に拡充され、一般に認知されつつある。前掲『博物館における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン』には、利用制限を実施する際、来館しなくても博物館が提供可能な情報をオンラインで利用できるコンテンツの公開を推進することが望ましい旨記載されており、オンラインコンテンツの拡充は業界全体としても推進されている。

その館の魅力がオンラインで地域を超えて発信され、個々の集客力が向上し、かつ人々の関心や知識が深まることで、博物館・美術館業界全体が活性化していくのではないかと。

おわりに

これまで述べてきたように、コロナ禍を契機として博物館・美術館の「展示」「教育・普及」のあり方が改めて模索されている。逆風が吹く一方で、博物館・美術館のあり方について再考する好機でもあるのではないかと。行く末はまだ不透明だが、今後も動向を注視していきたい。

注

注1：2020年8月18日（火）より事前予約なしでの入館が可能になった。

注2：ただし、ここで挙げた館の数には、一般的にイメージされるハコモノの「博物館・美術館」だけでなく、動物園・水族館・植物園等も含む。

出典：磯貝友希（公益財団法人日本交通公社観光地域研究部市場調査室研究員），“コロナ禍における博物館・美術館の動向”，“観光研究コラム Vol.430”，2020.09.30，<https://www.jtb.or.jp/column-photo/covid-19-museums-isogai/>，参照 20210818 より抜粋

*本文中の一部を削除・修正・加筆している。写真は省略、図表は原典にしたがって再作成した。

【設問】

(問1) 課題文の内容を踏まえて、コロナ禍のような感染症流行が発生、拡大した場合ミュージアムにはどのような課題があるかについて、あなたの考えを800字以内で述べなさい。

(問2) 問1で述べた課題を解決するための工夫や取り組み等について、ミュージアムではどのような対応やサービスが考えられるかについて、「感染症流行時におけるミュージアム・マネジメントに関する企画提案」としてプレゼンテーション資料作成用紙に具体的にまとめなさい。(文章のみ、図・イラストなど表現方法は問わない。)

*企画提案には必ずタイトルを付すこと。

※すべての課題や提案を論じてよいし、特定のテーマにポイントを絞って論じて構わない。